

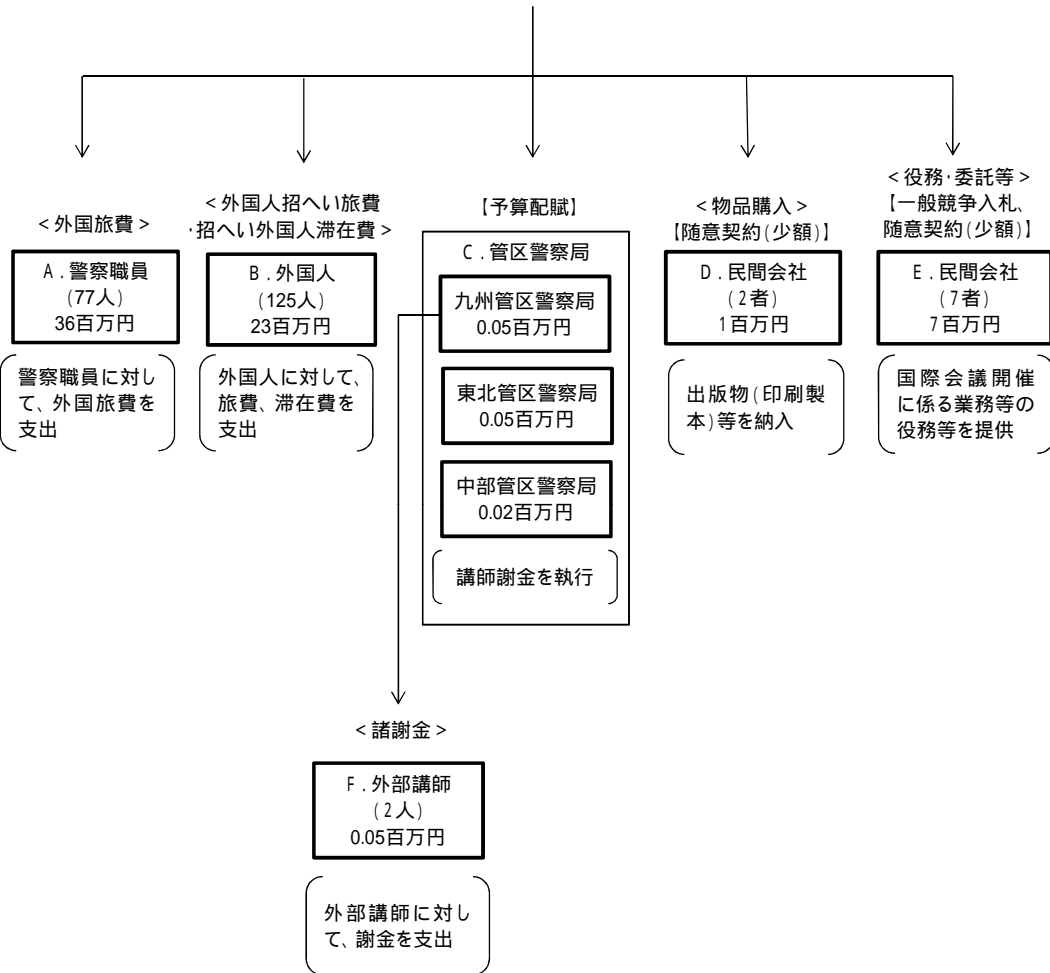
平成24年行政事業レビューシート (警察庁)

事業名	国際協力に必要な経費	担当部局庁	長官官房	作成責任者				
事業開始・終了(予定)年度	-	担当課室	国際課	国際課長 徳永 崇				
会計区分	一般会計	施策名	政策評価非対象					
根拠法令 (具体的な 条項も記載)	-	関係する計画、 通知等	-					
事業の目的 (目指す姿を 簡潔に。3行程 度以内)	外国治安機関や国際機関等との緊密な連携を図るとともに、これら機関との円滑な情報交換を実施することにより、国際組織犯罪、国際テロ等世界各国共通の治安課題に対し、国際社会が協調して対応する。							
事業概要 (5行程度以 内。別添可)	国際組織犯罪、国際テロ等世界各国共通の治安課題に対応するためには、国内における治安対策のみならず、外国治安機関や国際機関等との緊密な連携が必要不可欠であり、外国治安機関職員等との情報交換を円滑に行い、国際的な協力が効果的に行われるよう、各国内の治安の状況や課題、警察組織の在り方等について相互に十分な理解を示した上で、適切な協力の確保に向けた協議等を実施するため、外国治安機関への訪問や外国治安機関幹部の招へい等を行う。							
実施方法	直接実施	委託・請負	補助	負担	交付	貸付	その他	
予算額・ 執行額 (単位:百万円)		21年度	22年度	23年度	24年度	25年度要求		
	予 算 の 状 況	当初予算	165	193	94	85	79	
		補正予算	0	0	0	0		
		繰越し等	0	0.25	0.25	0		
		計	165	192.75	94.25	85	79	
	執行額	88	118	67				
執行率(%)	53%	61%	71%					
成果目標及び 成果実績 (アウトカム)	成果指標		単位	21年度	22年度	23年度	目標値 (年度)	
	(成果目標) 各国共通の治安的課題等に対する国際協調の推進	成果実績	件	39,918	42,285	54,359	-	
	(参考指標) 国際犯罪に関する情報の交換件数(ICPOLレポート: 件数は暦年値)	達成度	%	-	-	-		
活動指標及び 活動実績 (アウトプット)	活動指標		単位	21年度	22年度	23年度	24年度活動見込	
	我が国から外国治安機関等への訪問数及び 我が国への外国治安機関職員等の招へい数	活動実績	訪問数 (人)	85	120 ( 120 )	77 ( 77 )	- ( 44 )	
		(当初見込み)	招へい 数(人)	163	257 ( 257 )	125 ( 125 )	- ( 164 )	
	単位当たり コスト	(外国治安機関等訪問) 464千円/人 (外国治安機関職員等招へい) 183千円/人	算出根拠	(外国治安機関等訪問) 訪問に係る全執行額(35,740千円)/訪問人数(延べ77人) (外国治安機関職員等招へい) 招へいに係る全執行額(22,900千円)/招へい人数(延べ125人)				
平成 24 ・ 25 年度 予算 内訳	費目	24年度当初予算	25年度要求	主な増減理由				
	外国旅費	28	27					
	外国人招へい旅費 招へい外国人滞在費	43	40					
	諸謝金	0.2	0.2					
	物品購入	1	1					
	役務・委託等	12	11					
	計	85	79					

事業所管部局による点検			
	評価	項目	評価に関する説明
目的・予算の状況		広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	国際組織犯罪や国際テロ等に対応するためには、国際社会が協調して協力することが必要不可欠であり、このことは、直接的及び間接的に我が国の治安の維持・向上に大きく貢献するものであることから、広く国民のニーズがある上、国が実施すべき事業である。
		国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業となっていないか。	
		不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ、費目・用途		支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	支出先については、旅費が大半を占めているが、競争入札等により選定しているものもあり、競争性の確保、経費の節減が図られている。また、国際協力の推進が、直接的及び間接的に我が国の治安の維持・向上に大きく貢献するものであることを鑑みれば、受益者との負担関係は妥当である。
		単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
		受益者との負担関係は妥当であるか。	
	-	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
		費目・用途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績、成果実績		他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	国際犯罪に関する情報の交換件数(成果実績)が増加していることから、当該活動は実効性の高い手段であるといえる。また、相互に交換した情報等(成果物)については、国際的な犯罪対策、技術協力等、国際協力を推進していく上で有効に活用されている。
		適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
		活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	-	類似の事業があるか。その場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。	
		類似事業名とその所管部局・府省名	
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。		
点検結果	1 支出先・用途の把握水準・状況 物品購入・役務等については、警察庁において契約しているため、支出先及び用途について十分把握している。また、管区警察局に配賦している諸謝金については、管区警察局から執行状況の報告を受けており、支出先及び用途を把握している。		
	2 見直しの余地 国際協力については、国際組織犯罪、国際テロ等世界各国共通の治安課題に国際社会が協調して対応していくためにも、引き続き、推進する必要がある。 経費の執行にあたっては、旅費については、割引航空運賃の利用、出張期間・出張人数の重畳的な精査等による経費節減を図っているほか、物品購入、役務・委託等における契約についても、仕様書の見直しを行うなどにより競争性の確保を図り、効率的な執行に努めている。		
予算監視・効率化チームの所見			
現状通り	1 支出先・用途等の実態把握の状況に関する所見 おおむね十分と認められる。		
	2 改善策の内容及び横断的見直しの状況に関する所見 おおむね具体的で十分な内容と認められる。		
	3 レビューシートの分かりやすさに関する所見 おおむね分かりやすい。		
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
現状通り	特になし		
補記 (過去に事業仕分け・提言型政策仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)			
特になし			
関連する過去のレビューシートの事業番号			
平成22年行政事業レビュー	当初1 - 7	平成23年行政事業レビュー	4

警察庁  
67百万円

〔国際協力に必要な経費を直接執行する  
ほか、地方機関に予算配賦〕



資金の流れ  
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)(単位:百万円)

A.警察職員(77人)			E.(株)ジェイ・ピー旅行		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
外国旅費	警察職員に対する外国旅費	36	委託	アジア・太平洋地域薬物取締り担当実務者会議に要する経費	5
計		36	計		5
B.外国人(125人)			F.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
外国人招へい旅費・ 招へい外国人滞在費	招へい外国人に対する旅費・滞在費	23			
計		23	計		0
C.			G.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0

費目・使途  
 (「資金の流れ」  
 においてブロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。費目と使途の双方で実情が分かるように記載)

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	警察職員	警察職員に対する外国旅費(延べ77人)	36		
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

B.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	外国人	招へい外国人に対する旅費・滞在費(延べ125人)	23		
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

C.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	九州管区警察局	外部講師に対する謝金	0.05		
2	東北管区警察局	外部講師に対する謝金	0.05		
3	中部管区警察局	外部講師に対する謝金	0.02		
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

D.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)静和堂	ポリス・オブ・ジャパン2012の印刷に要する経費	0.8	随意契約	
2	港北出版印刷(株)	日本警察の国際協力の印刷に要する経費	0.3	随意契約	
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

E.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)ジェイ・ピー旅行	アジア・太平洋薬物取締会議開催に要する経費	5	2	
2	インフォメディス西澤医院	予防接種(7種)の受診	0.7	随意契約	
3	WIPジャパン(株)	警察白書の翻訳	0.6	随意契約	
4	(株)ブブルインターナショナル	国際携帯電話の借上	0.3	随意契約	
5	(有)アクアテック	国際携帯電話の借上	0.3	随意契約	
6	個人A	通訳業務	0.02	随意契約	
7	(株)エコム・ソリューションズ	国際携帯電話の借上	0.008	随意契約	
8					
9					
10					

F.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	外部講師	外部講師に対する謝金(延べ2人)	0.05		
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					